

木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システム構築支援事業（農林水産省連携事業）

資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課

令和5年度概算要求額 **7.4 億円（ 13.5 億円 ）**

事業の内容

事業目的

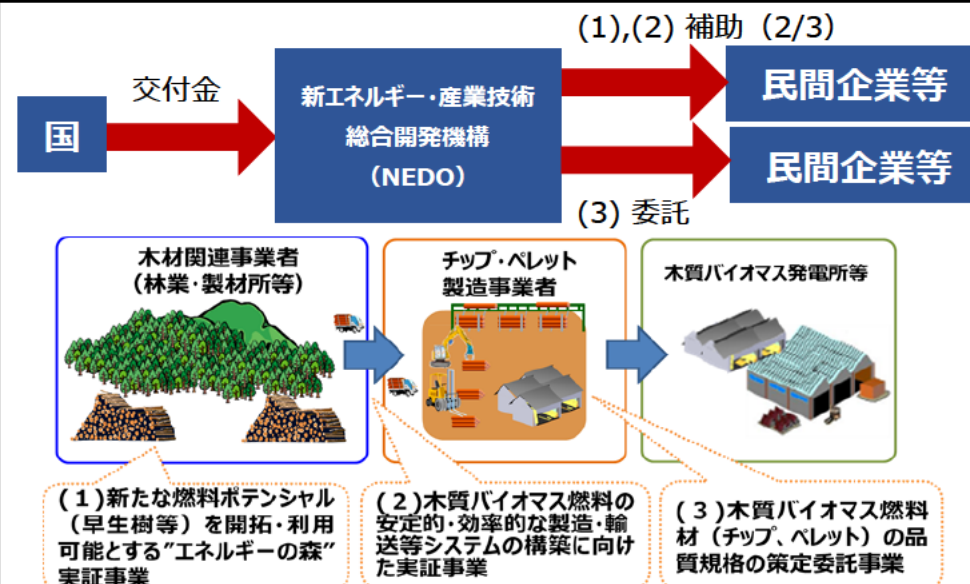
エネルギーの安定供給に加えて、地域に根付く前向きな取組を後押し、森林・林業等と持続可能な形で共生する木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給利用システムの構築及び商慣行の定着により、木質バイオマスのエネルギーの導入拡大への足掛かりとなることを目指します。

事業概要

バイオマス発電の主力電源化に向け、森林・林業等と共生する持続可能な木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システム構築のため以下の取組を行います。

- （１）新たな燃料ポテンシャル（早生樹、広葉樹等）を開拓・利用可能とする“エネルギーの森”実証事業
- （２）木質バイオマス燃料の安定的・効率的な製造・輸送等システムの構築に向けた実証事業
- （３）木質バイオマス燃料（チップ、ペレット）の品質規格の策定委託事業

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

令和3年から令和10年までの8年間の事業であり、日本の気候区分に適した植林方法等の選定（6件）、燃料品質規格の策定（2件）により、エネルギーの安定供給に加えて、森林・林業等と持続可能な形で共生する木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システムの構築を加速します。